

平成 22 年度 安威川ダム検証に係る検討の場 議事概要

日 時：平成23年2月18日（金）15:30～17:30

場 所：ドーンセンター5階 視聴覚スタジオ

出 席：大阪府（都市整備部長、河川室長、茨木土木事務所長、安威川ダム建設事務所長）

大阪市（前田建設局理事）

吹田市（山中副市長）

高槻市（渡邊副市長）

茨木市（野村市長）

摂津市（森山市長）

主な意見：

- 下流の立場として、ダムの進捗に関心が高い。近年、大雪・火山等の異常気象が相次いでいる。天災が起こった際の被害を最小限に抑えるためにも、早期にダムを完成させてほしい。
- 治水目標の設定を見直しているが、安威川では1/100が妥当と思う。いろいろな議論を重ねてこれまできているが、用地買収が99%進捗している現状を考えると、ダム案が最も早く実現できる。国へもダム案で報告してほしい。
- 下流市としては、早く治水効果が発現できるダム案を進めてほしい。また河道改修等であれば、基準点より下流の流量増、コスト増となり困る。環境については配慮して進めてほしい。
- 現実も含めてダムが最も効率的。1/100を進めるならダムという選択肢しかないと考えており、ダム建設を進めてほしい。

結果概要：

- ◆ダムの検証案について、ダム案を支持
- ◆この結果を河川整備委員会へ報告を行い、検証を進める
- ◆流域対応に関して、具体的な施策について今後連携を進めていく